

タイトル (活動概要)	66 おいしいコーヒー牛乳をつくろう (比の考え方)	アプローチ (関連する力)	「集団づくり」 ⑩	
タイミング (実施時期)	教育課程で位置づけられている時期、 「比の考え方」の導入	活動 場所	教室 (家庭科室)	所要 時間
対象学年	幼・小低・小中・ 小高 中1・中2・中3・高	対象 規模	学級	活動 場面
活動の ねらい	<p>〈背景〉みんなで考え、力を合わせて問題を解決する機会が減ってきている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「比の考え方」をいかしてグループごとにコーヒーと牛乳の割合を考える活動を通してグループの仲間と協力することのよさを味わう ・みんなで学習をつくっていきこうという気持ちを高める 			
準 備	コーヒー 牛乳 計量カップ コップ 画用紙 (考えをまとめる)マジック			
学 習 ・ 活 動		支援の観点・留意点等		資料等
1 導入				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>おいしいコーヒー牛乳を作るには、どれくらいの割合でコーヒーと牛乳を入れればよいのか話し合ってみよう</p> </div>				
<ul style="list-style-type: none"> ・課題を確認する ・目で色を確認する ・作る量を決める (くじ引き) 		<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に学習に取り組むことができるように、作った物は飲めることを伝える ・コーヒー牛乳ではなくても混ぜて飲むものであれば、可能である ・作る量によって比の考え方が多様になるため、くじ引きで量を決めるようにする 		<p>コーヒー 牛乳</p>
<p>2 主活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合う ・グループのだれもが作り方を説明できるように教え合ったり、話し合ったりする ・図にまとめる ・説明する ・コーヒー牛乳を作り、試飲する 		<ul style="list-style-type: none"> ・グループの活動にすることで、子どもどうしが互いにかかわりあって学習できるようにする。 ・教師はできたグループごとに説明を聞くようにする 		<p>計量カップ コップ 画用紙 マジック</p>
<p>3 ふり返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動について感想を発表しあう ・わかったことをまとめる 		<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとにながらあったことを認め合うことができるように声をかける 		
配慮事項		<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで力を合わせることで飲むことができることを伝える ・グループ編成は普段の生活班で行い、日頃の人間関係をいかすことができるようにする ・互いに教え合うことができるように学習を通して助言する ・比の学習の導入として扱い、今後の学習においてもこの活動の経験を生かせるようにする 		

おいしいコーヒー牛乳を作ろう ～活動をふり返ろう～

名前（ ）

4 よくできた 3 まあまあできた 2 あまりできない 1 できなかった

- | | |
|------------------|---------|
| 1 自分から進んで取り組みました | 4-3-2-1 |
| 2 活動を楽しめました | 4-3-2-1 |
| 3 友達と協力して取り組みました | 4-3-2-1 |
| 4 学習内容は理解できました | 4-3-2-1 |

○ 「おいしいコーヒー牛乳を作ろう」の感想を書こう

